

6/10 月曜

1 定点医療機関当たりの新型コロナウイルス感染者数

[全国約5000の定点医療機関から5月29日～6月4日に報告されたデータの平均値]

北海道	6.71 (1.17)	石川	6.98 (1.25)	岡山	2.67 (0.99)		
青森	3.43 (1.12)	福井	3.10 (1.02)	島根	3.07 (1.29)		
岩手	6.44 (1.08)	山梨	6.10 (1.06)	広島	3.28 (1.35)		
宮城	5.31 (1.04)	長崎	4.98 (1.19)	山口	3.22 (1.06)		
秋田	3.65 (0.87)	佐賀	5.30 (1.39)	徳島	2.81 (1.76)		
山形	4.95 (1.51)	愛媛	3.60 (1.29)	香川	2.95 (1.22)		
福島	3.21 (0.90)	高知	5.35 (1.12)	高知	2.45 (1.36)		
茨城	5.01 (1.31)	岡山	4.51 (1.66)	愛媛	4.25 (1.38)		
栃木	3.55 (1.09)	福岡	2.47 (1.40)	鹿児島	4.74 (1.54)		
群馬	3.07 (1.38)	大分	3.51 (1.35)	宮崎	4.19 (0.98)		
埼玉	5.77 (1.34)	熊本	3.33 (1.21)	大分	3.54 (1.43)		
千葉	6.66 (1.28)	鹿児島	2.89 (1.22)	福岡	2.97 (1.29)		
東京	5.29 (1.34)	奈良	4.51 (1.37)	沖縄	3.02 (0.91)		
神奈川	4.38 (1.28)	和歌山	2.78 (1.04)		鹿児島	5.36 (1.54)	
新潟	4.80 (1.12)	鳥取	4.24 (1.48)			沖縄	15.80 (1.53)
富山	3.35 (1.20)	島根	2.29 (1.56)				

*は感染者数、単位は人、()内は前週からの
倍率、厚生労働省のデータに基づく

新規入院者数 [実数] 4003 (1.20) 全国 455 (1.25)

コロナ感染1.25倍 前週比

厚生労働省は九日、全国約五千の定点医療機関から一週間に報告された新型コロナウイルスの感染者数は計二万三千四百三十二人で、一医療機関当たりの平均は四・五五人だったと発表した。前週比は一・二五倍で担当者は「緩やかな増加傾向が続いている」とした。沖縄は同一五・八〇倍で、前週比一・五三倍と突き出している。注意が必要といふ。

都道府県別で多かったのは沖縄のほか、石川六・九八人、北海道六・七一人。四十一都道府県で増えた。全国で新たに入院患者数は四千三人で、前週比一・二〇倍だった。

また死者が例年の水準をどれだけ上回ったかを示す「超過死亡」について、五月八～十四日にはみられなかつたことも明らかにした。

診療に関する沖縄県立中部病院感染症内科の高山義浩医師は「流行が拡大して、高齢者施設や病院での

集団感染が続いている」と沖縄の状況を説明した上で、他の地域でも「症状のある人は外出を控え、高リスクの人とは会わないよう心がけてほしい」と訴えている。